



医療体制の構築
など知事に要望

党愛知県議団

公明党愛知県議団(渡会 克明団長)はこのほど、県公館で大村秀章知事に対し、「平成28年度重点事業の執行及び9月補正予算編成に関する要望書」を提出した【写真】。

要望書では、①県内全域において質の高い医療体制の構築②障がい者の就労支援や職場定着に向けた切れ目ない支援③2020年東京五輪・パラリンピックに向け、魅力ある観光地域づくりや訪日外国人の受け入れ環境の整備④学校の老朽化対策とともに、県立学校の教職員の防災意識向上⑤

妊娠から子育て期まで切れ目なくサポートする子育て世代包括支援センターの設置⑥学外の人材を活用して教職員を支援する「チーム学校」の推進——など4分野57項目を求めている。これに対し、大村知事は「十分検討し、できるものからしっかり対応していく」と答えた。